

41 参画と協働の美しい公園づくり

【き】 県とアダプト契約を締結!

平成11年から3カ年かけて、「中村町むらづくり協議会」が旧鍛冶屋線の駅舎跡地につくられた、あかね坂公園の維持管理を行ってきました。平成14年9月、そのむらづくり協議会から、公園の維持管理に専念する里親グループとして「中村町あかね坂公園朝掃除の会」を結成。翌年3月に県とアダプト契約を結びました。



アダプト契約の調印式

【概】 みんなで守り育てていく公園

約40名の会員で、毎月第2、第4土曜日の朝、公園掃除にあたっています。それだけでなく、毎年地域の中学生を「トライやる・ウィークで」受け入れ、公園施設の小さなトンネルに絵を描いてもらったり、みんなで花を植えたり、多くの人が公園をより美しくするために頑張っています。

【成】 地域の人たちの交流拠点に

公園が、子どもを連れなお母さんやお父さん、お年寄りなど、地域のさまざまな年代の人たちが集まる、各世代の交流拠点になっています。また、公園が目に見えてどんどんきれいになっていくので、活動に直接参加していない人たちにも、活動内容が、すぐに分かってもらえます。目に見える成果を早く出すことで、地域の人たちの応援を得られています。

【夢】 3つの空間コンセプト

私たちがあかね坂公園の維持管理に取り組むにあたって、3つの空間コンセプトを持ちました。①鍛冶屋線のメモリアル空間、②区民の交流空間、③夕日を眺める空間、の3つです。これからも地域のみんなでこのコンセプトを更に深めていけるような公園づくりをしたいと考えています。

中村町あかね坂公園 朝そうじの会

代表者氏名:長谷川晋作
活動地域:中村町あかね坂公園
事務所等:多可郡中町中村町389
電話番号:0795-32-0034
FAX番号:0795-32-4208
ホームページ:<http://nakamuramachi.com/>



作業風景

活用した支援

花苗、作業用具の貸与(兵庫県)



女性を積極的に巻き込もう

地域での活動は、一般的に男性よりも女性の方が熱心な傾向があります。私たちは、むらづくり協議会を立ち上げる段階から、3分の1は女性と決めていました。他地域の方たちが研修などで中村町に来られる際も、私たちの会の女性の多さに驚かれ、男社会の中で、いったいどうすれば女性をたくさん巻き込むことができるのかと聞かれます。

新しい組織を立ち上げるのであれば、人を集める際に男性〇人、女性〇人と決めておくのも良いでしょう。既に組織がある場合には、たとえば分科会などの形で、女性を改めて募集してはどうでしょうか。

また、人を集めるときには、なぜその人に加わってもらったのか、内外に対してきちんと説明できることが大事です。地域の理解を得るには、一部の人間が勝手に集まって勝手に何かをやっていると思われては駄目なのです。



ワークショップを活用しよう

私たちは、基本的に何をやるときでも、意思決定にはワークショップを活用しています。

ワークショップでは、いかに全員の意見が出るよう運営するかが重要になってきますが、そのためにはコーディネーターを務めるリーダーが、日ごろからメンバーの情報、パーソナリティについてよく知っておくことが重要です。

基本的には私がコーディネーターを務めていますが、他のメンバーに任せることもあります。

そうすることで、私以外にも会のリーダーとして活動できる人材が増えてきました。



外部からの評価も重要です

人間サイズのまちづくり賞など、いくつかの賞を頂いています。外部からの評価を得ることで、メンバーの自信、そして、自分たちがやってきたことの確認につながります。

また、私たちは、このあたりの農村集落では初のHPをつくりました。「いろんな人が頑張っていて、地域に元気がある」という情報を発信しつづけることで、行政をはじめ外部からの評価と信頼を得られたり、住民が地域を誇りに思えたり、といった効果を実感しています。